

平成29年度中堅教諭等資質向上研修講座

※ 申込期間終了時、受講希望者がいない講座は開講しません。

なお、対象校種ではない講座を希望する場合は、必ず事前に問い合わせをしてください。

岩手大学教育学部

講座名	講師	期間	
分野(教科指導の場合は教科)	対象校種	講座形式	定員
講座内容			
持ち物・課題・連絡事項等			

※以下、講座番号順に上記内容が記載されています。

【 講座番号 1 】

定番の文学・古典教材を読み直す	田中成行	7月25日(火)	
教科指導(国語)	中	講義・演習	20名
定番の文学・古典教材である「走れメロス」「故郷」「竹取物語」等を、原文を丁寧に読み直して、具体的に教材研究を深める。			
持ち物: 現在使っている教科書・資料集(便覧)			
課題: 実際の授業での課題や、各教材のよさ(魅力等)と課題(疑問点等)のメモ。			
連絡事項等: 希望の教材があれば、臨機応変に取り入れる。			

【 講座番号 2 】

日本語の未来	大野眞男	8月10日(木)	
教科指導(国語)・その他の現代的教育課題	小・中・高	講義	—
現代日本語が直面している課題を、情報化、価値観の多様化、グローバル化の三点からとらえ、学校教育における国語科の指導内容にどのように反映しているかを考え、併せて日本語の未来の姿を展望する研修を行います。			
持ち物・課題・連絡事項等 特になし			

【 講座番号 3 】

徹底理解・新学習指導要領・国語	藤井知弘	8月17日(木)～18(金)	
教科指導(国語)	小・中	講義・演習	—
3月告示の新学習指導要領について、その背景となる学習理論、国語科における変更点は何を意味するか、そしてそれに基づいての授業をどのように創るのかについて理解し、実践化への視点をもつことをねらいとします。			
連絡事項等: 新学習指導要領			

【 講座番号 4 】

中高国語科授業のためのメディア教材活用について	菊地悟	12月26日(火)	
教科指導(国語)	中・高	講義・演習	10名
中学・高校の国語科授業において生徒の興味・関心を高め学習意欲を上げる効果がありそうな教材を、インターネットやCD、DVDなどから紹介し、活用法を考察していただきます。			
持ち物: 授業でのメディア活用の実例がありましたら、お持ち寄りください。			

申込締切: 平成29年6月30日(金) 【必着・厳守】

【 講座番号 5 】

授業創りのための学習理論	藤井知弘	1月4日(木)	
その他の現代的教育課題, 教科指導全般	小・中	講義・演習	—
授業創りの学習理論である認知心理や教育学などの知見がどのように今日的に求められているかを明らかにしつつ、PISAに代表されるように今後の授業のあり方について考えます。			
持ち物・課題・連絡事項等 特になし			

【 講座番号 6 】

法教育について考える —司法手続きを具体的にイメージさせる授業づくり—	菊地洋	7月25日(火)	
教科指導(中学社会・高校公民)	中・高	講義	15名
法教育が必要とされるに至る理由を教員のみなさんで共有したのち、司法手続きを取り入れた授業案やその教育効果などを検討する。また、実際に裁判傍聴(または法廷見学)と、検察官からの講話も予定している。			
持ち物: 法教育に関する教育実践があれば、指導案をお持ちください。			
連絡事項等: 前半は大学での講義、後半は盛岡地検の会議室に場所を移し、地裁で裁判傍聴(又は法廷見学)を予定(公判日程の関係で、前後を入れ替える可能性もある)。大学から盛岡地検・裁判所の移動は各自でお願いします。開催日が近づきましたら、タイムスケジュールを改めてご案内申し上げます。			

【 講座番号 7 】

フィールド・ワークと地図による地理学的な指導	遠藤匡俊	8月1日(火)~2日(水)	
教科指導(地理学)	小・中・高	講義・演習・実習	—
フィールド・ワークと地図を用いることで、地理学的なものを見方を育むような方法を紹介しします。			
連絡事項等: 外を歩きます。身軽な服装でご参加下さい。			

【 講座番号 8 】

通時的テーマ設定に基づく世界史の主題学習	安井もゆる	1月10日(水)	
教科指導(世界史)	高	講義	—
世界史の主題学習には様々なやり方が考えられるが、1つの方法として、古代から近現代まで貫通する、また西洋と東洋世界にまたがるテーマを設定することは、世界史を巨視的にとらえる目を養う意味で有益である。本講座では、そのようなテーマ設定の実例をいくつか紹介する。			
持ち物・課題・連絡事項等 特になし			

【 講座番号 9 】

ICTを活用した数学指導の改善(GeoGebra 編)	中村好則	7月28日(金)	
教科指導(数学)	中・高	講義・演習	8名
動的数学ソフトウェア GeoGebra の基本操作を学び、それらの機能を活用した数学指導の改善の意義、内容、方法等について、中学校や高校での指導事例をもとに検討します。			
持ち物: ノートパソコンを持参願います。			
連絡事項等: GeoGebra(フリーソフト)を自分のノートパソコンにインストールしてきてください。			

申込締切: 平成29年6月30日(金) 【必着・厳守】

【 講座番号 10 】

初等整数論入門	吉井洋二	8月8日(火)	
教科指導(数学)	高	講義・演習	—
整数の性質、合同式、原始根、オイラーの定理、既約剰余類群、循環小数への応用、および平方剰余の相互法則などについて解説する。			
持ち物・課題・連絡事項等 特になし			

【 講座番号 11 】

小中学校理科で柱となる「粒子の概念」をどのように扱うか?	菊地洋一	12月26日(火)	
教科指導(理科)	小・中	講義	—
現学習指導要領・理科では、粒の考えを柱とした小中高の系統的な物質学習が目玉になっている。粒の考えはなぜ重要なのか?小中学校で粒子をどのように扱えばよいのか?などについて、講義と議論を行う。			
連絡事項等: この講座は主に小中学校の中身なので、基本的には小中学校の先生を念頭に置いています。そのことを了解の上で、小中学校の学習内容に興味のある高校の先生の受講は可能です。			

【 講座番号 12 】

はじめての日本の音楽・アジアの音楽の指導:からだで学ぶ	川口明子	12月25日(月)	
教科指導(音楽)・総合的学習・その他の現代的教育課題	幼・小・中・高・特支	講義・演習・実習	15名
<ul style="list-style-type: none"> ・日本の伝統音楽(わらべうた、お囃子、民謡、民俗芸能)の授業プランの紹介と模擬授業。国際理解教育や総合的学習とリンクした事例も扱う。 ・アジアの伝統音楽の例として、インドネシアの音楽文化をとりあげ、鑑賞の授業例紹介、および西ジャワの打楽器合奏ガムラン・ドゥグンと竹楽器アンクルンのアンサンブル実習も行う。 ・日本・アジアいずれの事例も、「からだで学ぶ」活動を主とする。 			
連絡事項等: 座って演奏しやすい動きやすい服装で。			

【 講座番号 13 】

静物を題材としたアクリル絵具・油彩混合技法についての指導研究	溝口昭彦	8月7日(月)~8日(火)	
教科指導(芸術・美術(表現・絵画))	高・特支	実習	5名
高校美術 I・表現・絵画表現「アクリル絵の具・油彩混合技法による観察描写」を題材に、授業において実施可能な用具準備、作品制作方法を実践的に体験研究します。			
持ち物: ○用具: カッター、マスキングテープ、アクリル絵の具[要 チタニウムホワイト・ジェルメディウム・カラージェツソ(ローアンバー)・モデリングペースト]、油彩絵具一式[要 パンドル・テレピン・0号リセーブル筆・10号程度のリセーブルラウンド筆]、耐水ペーパー400番1枚 ○支持体: シナベニヤ4ミリ八つ切り程度1枚 ○題材: ダンボール1箱(長辺が35cm程度)、グラス・布・果物、黒色画用紙四つ切り程度1枚			
連絡事項等: 2日間の制作実習になります。学生と制作場所を共用します。			

【 講座番号 14 】

カービング素材による彫刻制作の指導	藁谷収	8月7日(月)~8日(火)	
教科指導(美術)	高・特支	実習	5名
大理石を用いた、彫刻制作の方法を指導し、作品制作を行う。			
持ち物: 作業着。材料費を徴収します。			
課題: 作品提出			

申込締切: 平成29年6月30日(金) 【必着・厳守】

【 講座番号 15 】

サッカーを教材とした指導のコツ	鎌田安久	8月2日(水)	
教科指導(体育・保健体育 サッカー実技)	小・中・高	講義・実習・実技	—
<p>体育が苦手な小学校の先生でも楽しく指導できるサッカー授業のポイントについて実技を体験してもらいながら解説します。中学・高校のサッカー実技でも活用できます。</p>			
<p>持ち物: 運動着、体育館シューズ、屋外運動靴。水分補給の準備をお忘れなく。</p>			

【 講座番号 16 】

教師もパワーアップ! ウェイト・トレーニングの実践と指導	澤村省逸	8月3日(木)	
教科指導(保健体育)	中・高	講義・実習	10名
<p>筋力・パワーを効果的に高めるトレーニングについて実践をとおして理解し、各年代に合わせた適切な体力づくりを模索する。さらに、教師の健康、運動部の指導にも活かせる内容としたい。</p>			
<p>持ち物: トレーニングウェア、インドアシューズ、飲み物</p>			
<p>連絡事項等: 専門とする(得意な)スポーツ種目を事前に連絡すること。(中堅教諭等資質向上研修申込書に記載するか、edujim@iwate-u.ac.jp宛メール願います)</p>			

【 講座番号 17 】

体育・保健体育授業の指導と評価の一体化	清水将	1月4日(木)	
教科指導(体育・保健体育)	幼・小・中・高・特支	演習・実習	20名
<p>体育・保健体育授業の指導と評価の一体化を図るため、単元構造図を用いて授業づくり、教材づくりを含めて様々な立場の参加者と演習する。</p>			
<p>持ち物: 各校種の学習指導要領解説(体育・保健体育編)</p>			
<p>課題: 学習指導案(任意の領域・単元)を作成し、2部持参してください。(1部提出)</p>			
<p>連絡事項等: 所属校の年間計画を持参してください。</p>			

【 講座番号 18 】

他教科との関連から学ぶ楽しい被服科学	天木桂子	12月26日(火)	
教科指導(家庭科の他、全教科に関連します)	幼・小・中・高・特支	講義・実験	8名
<p>被服学は単なる家庭科の一分野との印象が強いと思いますが、本講座では、「着る、まとう」を題材に、化学、工学、医学、心理学、美学、地理学などあらゆる面から教科を越えてアプローチします。簡単な実験も行います。家庭科に直接関係していない方にこそ受講していただきたい講座です。</p>			
<p>連絡事項等: 簡単な作業を行いますので、気楽な普段着(Tシャツとジーンズで可)で受講してください。</p>			

【 講座番号 19 】

中学校・高校で活用できる英語学習タスク	ホール ジェームズ	12月26日(火)	
教科指導(外国語)	中・高・特支	講義・演習	20名
<p>タスクと第二言語習得の関係に触れてから、生徒の4技能の強化、動機づけの向上、到達度の評価に活用できる言語学習タスクを体験的に勉強します。対象者は中学校と高校の教員です。</p>			
<p>持ち物・課題・連絡事項等 特になし</p>			

申込締切: 平成29年6月30日(金) 【必着・厳守】

【 講座番号 20 】

小学校で活用できる英語学習活動	ホール ジェームズ	12月27日(水)	
教科指導(外国語)	小	講義・演習	—
適切な外国語到達目標を考察してから、この目標に合った絵本の読み聞かせ、コミュニケーションタスク、アルファベット学習活動等を体験して、これらの活動を分析する。使用言語は日本語と英語です。			
持ち物: 今までよく使った英語活動があれば、他の受講生に共有できるように準備をして頂きたい。			
連絡事項等: 講師(ホール ジェームズ)の小学校英語活動のワークショップを受講したことがあれば、事前に教えて頂きたい。出来るだけ、受講生に新しい活動を紹介したいと思っています。			

【 講座番号 21 】

通常学級における特別支援教育	佐々木全	12月27日(水)	
児童理解・その他の現代的教育課題	幼・小・中・高	講義	—
通常学級における特別支援教育は、教育現場における喫緊の課題です。多様な幼児児童生徒をいかに理解し、いかに支援するか。そのための観点と方法について講義します。			
持ち物・課題・連絡事項等 特になし			

【 講座番号 22 】

予防・開発的教育相談活動の理論と実際	藤井義久	8月10日(木)	
教育相談	幼・小・中・高・特支	講義・演習・実習	50名
本講座では、「いじめ」や「不登校」のないクラスを作るために「予防・開発的教育相談活動」をどのように進めていけばよいのか、その理論と実際について、特に「芸術療法を用いた心の授業」を中心に学習する。			
持ち物: ①のり ②はさみ ③色鉛筆あるいはサインペン			
④多くのカラーイラストや写真を切り抜いても構わない不要な雑誌やパンフレット、チラシなど複数冊			
連絡事項等: 講義および演習だけでなく、実習を兼ねた「グループワーク」もあります。			

【 講座番号 23 】

栽培学習における栽培技術の基本について	金澤俊成	8月2日(水)	
総合的学習	幼・小・中・特支	講義・実習	—
栽培に関する基礎的な知識や技術的内容を理解するとともに、栽培学習を行うための基本的な栽培技術を習得する。また、学校内の環境を利用した栽培学習の計画や実施における要点等について理解する。			
持ち物・課題・連絡事項等 特になし			

【 講座番号 24 】

言語聴覚障害のある児童・生徒に対する指導の考え方 ～発音・ことばの遅れ・吃音を中心に～	池田泰子	8月10日(木)	
その他の現代的教育課題	幼・小・中・高・特支	講義	—
発話不明瞭、やりとりが成立しない、吃音などの言語聴覚障害のある児童・生徒に対する効果的な指導の実践を目指し、言語聴覚障害の特徴、実態把握(アセスメント)の視点、指導の考え方などについて講義を行う。			
持ち物: 難聴体験を行いますので、耳栓(100円ショップで購入できます)かポケットティッシュをご持参ください。			

申込締切: 平成29年6月30日(金) 【必着・厳守】

【 講座番号 25 】

楽しく進める小学校プログラミング教育	宮川洋一	8月10日(木)	
その他の現代的教育課題	小	講義・実習	40名
新学習指導要領で必修化されることになった小学校プログラミング教育について、導入に至った経緯と社会的背景を簡単に説明します。その後、実際にPCを使用して簡単なプログラミングの実習に取り組んでみます。			
連絡事項等:実習は、初めてプログラミングに取り組む方のレベルで進めます。			

【 講座番号 26 】

道徳教育を哲学教育の観点から構想する	宇佐美公生	8月10日(木)	
その他の現代的教育課題	小・中・高	講義	—
教科化が間近に迫った「道徳」について、哲学の視点から「道徳」の意義を検討すると共に、道徳を「教える」ことに関する課題を解説した上で、「特別の教科 道徳」に「哲学対話」の手法を導入する試みを紹介する。			
持ち物・課題・連絡事項等 特になし			

【 講座番号 27 】

子ども主体の生活の実現を目指す特別支援教育	名古屋恒彦	8月18日(金)	
その他の現代的教育課題	幼・小・中・高・特支	講義	—
知的障害教育での子ども主体の生活の実現を願う授業づくり、生活づくりのあり方を考えます。さらにそれらを踏まえ、今日的課題である発達障害等の子どもへの通常学級での特別支援教育についても考えます。			
持ち物・課題・連絡事項等 特になし			

【 講座番号 28 】

記憶と学習の心理学	岩木信喜	12月27日(水)	
その他の現代的教育課題	小・中・高・特支	講義	—
1. 学習を制約する短期記憶の能力と学習達成度:ワーキングメモリの個人差を中心に 2. 記憶を促進する学習手続き:最近の学習科学の成果を中心に			
持ち物・課題・連絡事項等 特になし			

申込締切:平成29年6月30日(金)【必着・厳守】